

10月の家庭教育月間目標 ほんをよもう！

普段、家庭で本を読む機会はありますか。そんなに本を読んでいないと思っていても、子どもが幼い頃に絵本を読み聞かせたとか、子どもが興味をもったことについて、一緒に図鑑で調べたとか、時には親子で同じ漫画を読んで盛り上がったとか、知らないうちに本にふれているものです。それぞれの家庭に合ったスタイルで本を楽しみませんか。



ブックトークを知っていますか？

あるテーマを決めて、テーマに関連した本を順番に紹介していく方法で、学校や図書館などで、読書活動の一つとして使われます。就学前後の子どもがいる家庭でも、「ブックトーク」をアレンジして楽しむことができます。

【楽しみ方】

- ① まず、親子でテーマを決めましょう。（例）動物
- ② 動物（テーマ）に関係する好きな絵本や図鑑、漫画などを集めてタイトルやあらすじを紹介したりしましょう。
- ③ 親子で、その本と一緒に読んだり、好きな理由を話したりしましょう。

時には、図書館に行って、テーマの本を探してみるのも楽しいかもしれませんね。「この本のここが好き。」「この本に書いてあることはどんな意味があるのかな。」など、その本をきっかけに、親子で話をしたり、実際に本に書いてあることを体験したりして、楽しんでみてください。



国立青少年教育振興機構 やってみよう！
読書・手伝い・外遊び 「まなぶっく」「あそぶっく」→

読書・手伝い・外遊びが育む力について、著名人や研究者へのインタビューをまとめた「まなぶっく」と、読書・手伝い・外遊びを親子で実践するためのアイデアがつまった「あそぶっく」が紹介されています。



奈良県立教育研究所